

年間カリキュラム

	月	細目〔被服構成・理論・実習(作品)〕	その他〔学校行事・試験〕
前期	4月	<ul style="list-style-type: none"> ●動力ミシンの操作(糸と針) ●男子服原型(1/4)と婦人服原型 <ul style="list-style-type: none"> ・比較して違いを確認 ・婦人原型の採寸の方法 	4/8 入学式(延期、日程未定)
	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ダーツの展開 ・縫製(動力ミシン使用)、縫い方説明 ・アイロンの使用法 	5/ 新入生歓迎会 ()
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ●スーツ製作(ジャケット) <ul style="list-style-type: none"> ・一般常識についての講義 ・商品知識についての講義 	6/1 レントゲン 6/16 日本留学試験
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン立案 ・パターン製作 ・シーチングによる仮縫い、補正 ・補正のポイント理解 	7/5 日本語能力試験 7/ 親睦会(ボウリング大会) 7/ 交通講話 7/22 授業終了 (7/23~8/23 夏季休業)
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ウール地の裁断 ・ポケット作り ・裏地裁断 	8/24 授業開始
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・襟作り、袖作り ・コーディネート 	9/29 前期期末試験
後期	10月	<ul style="list-style-type: none"> ●スーツ製作(パンツ) ●婦人服 一般常識 <ul style="list-style-type: none"> ・スカート(5体)製図(1/4) 	10/25 外国人による日本語スピーチコンテスト (本校主催)
	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・縫製工程についての講義 (早く、きれいに、型よく仕上げる) 	11/8 日本留学試験 11/ 新入生歓迎会 ()
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ●素材について講義 (レース・綿・麻・ウール・皮革・毛皮) 	12/6 日本語能力試験 12/22 授業終了 (12/23~1/6 冬季休業)
	1月	<ul style="list-style-type: none"> ●技術検定試験受験対策開始 (より幅広い分野を習得する) 	1/7 授業開始
	2月	<ul style="list-style-type: none"> ●既製服の概念 <ul style="list-style-type: none"> ・工業用パターンメイキング ・縫製工程についての講義(縫製~仕上げ) ・グレーディングの方法 ・コンピュータ実習 	
	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・企業見学 (レース、ニット、織物、染色等についての学習) 	3/2 後期期末試験 3/19 卒業式 (3/20~春季休業)

アパレルデザイン科 別科目とその授業内容	
ファッションビジネス	「どうしたらヒット商品をつくることができるか」を念頭に商品企画を含めファッションマーケティングの手法を学ぶ。 ――政治、経済の世界情勢と関連し、ファッション業界の現状を把握し、将来のファッションビジネス起業の基礎を養う。
美 学	ファッションの流れ、ファッション用語について学ぶ。 世界各国のデザイナー、流行について学ぶ。
スタイル画	デザインの発想法、デザイン画の描き方を学ぶ。 ――人物が衣服を着用したスタイル画を描く。(ポーズ、着色について学ぶ) 各種コンクール出品作品の製作。
色 彩	色の基本知識を基に、三要素を使った配色や自然界の色、人工的な色の配色、色の持つ性格などを学ぶ。
服装史	服装の歴史を学ぶ。 ――新しいデザインを創作するために必要な知識として、古代から現代までのファッションの流れを学ぶ。
材料学(素材)	素材に対する、糸、生地、染色など幅広い知識を学ぶ。 ――織物(天然繊維、化学合成繊維)、特殊素材(皮革、毛皮) ニット(丸編、経編、横編) レース(機械レース、編レース、ボビンレース) 染色(糸染め、生地染め、プリント加工)など地場産品を教材に活用。
グレーディング	パターン(型紙)の拡大・縮小の技法を学ぶ。 ――既製服工場での製作過程において必要なグレーディングの技法を学ぶ。
企業見学	県産業支援センターはじめ、両毛地区のファッション企業を見学。 1. 各種レース編織(レース生地ができるまでの過程) 2. 各種ニット編織(ニット生地ができるまでの過程) 3. 染色プリント加工(コンピューターにより、色の仕方、プリントの出来上がるまでの過程) 4. 既製服工場(裁断から仕上げまでの服づくりの製作過程)
コンピューター実習 (CAD)	県産業支援センターでの校外授業。 ――アパレルメーカーに導入されているコンピューター(CAD)と同機種を使い、その仕組みや操作法を学ぶ。 実際にコンピューターを操作して、パターンを作成し、グレーディング、マーキングの仕方を実習する。
技術検定受験指導	洋裁技術検定(初級・中級)の資格取得を目指す。過年度に出題された洋裁技術検定問題を解きながら、対策と合わせてアパレルの基礎を復習する。